



平成28年度 2016山形県マーチング&バトンフェスティバル 審査・推薦共通規定

1. 審査、成績判定及び、推薦の基本原則

- 1) 本大会の審査／推薦は、推薦会議の場で推薦委員による総得点によって行う。
- 2) 本大会は、吹奏楽連盟／マーチングバンド・バトントワーリング連盟の違いなく、同じ基準、同じ観点で審査／成績判定／推薦を行う。
 - ① バンドフロントの扱い…有無によって優劣がつかないように配慮する。
 - ② 編成人数の扱い…人数の多少によって優劣がつかないように配慮する。音楽や動きの個人技術／アンサンブルを評価する。
 - ③ マーチングコンテストの扱い…規定実施の有無を審判する。規定を満たしていない場合は警告指導を原則とし、東北大会への推薦は推薦会議の決定による。

2. 審査の実施

- 1) 審査員について
 - ① 審査員はマーチング4名、バトン1名とする。尚、バトンの1名はマーチングを兼務可とする。
 - ② 審査員は、別に定める共通審査内容に基づいて総合的に審査する。
- 2) 本大会の審査員1名の持ち点は次の通りとする。
 - ① マーチングバンド 審査員(4名) マーチングバンド部門…30点満点(小数点なし)
演奏の技術／10点 動きの技術／10点 全体的効果／10点
 - ② バトントワーリング 審査員(1名) バトントワーリング部門…30点満点(小数点なし)
全体的効果／10点 作品完成度／10点 パフォーマンス／10点
- 3) 審査員全員の総得点が3割以下の場合(平均)には、推薦会議の協議に付す。協議の結果により、該当団体は推薦対象団体に入れない場合がある。

3. 成績判定／審査の実施

マーチングバンド部門

- 1) 総得点順の一覧表を作成する。
- 2) 次の方法で推薦対象団体を決定する。
 - ① 右記の数の団体を推薦対象団体とする
 - ② 推薦対象団体は、成績順に決定する。
なお、金・銀・銅のいずれかの賞を授与する。
 - ③ 同点の場合には、「全体的な効果」「演奏」の順に得点の高い団体を上位とする
 - ④ 全て同点の場合は推薦会議の協議により順位を決定する

	吹連	MB連盟
小学校	7	5
中学校		1
高等学校		1
一般		1

※吹連ビギナーの部は中学1団体、高校以上1団体までとする

バトントワーリング部門

- 1) 部毎に総得点順の一覧表を作成する。
- 2) 次の方法で推薦団体を決定する。
 - ① 右記の数の団体を推薦対象団体とする。
 - ② 推薦団体は、各部毎の成績順に決定する。
なお、金・銀・銅のいずれかの賞を授与する

		BT編成	PP編成
小学校	U-12	1	
中学校	U-18		
高等学校			
大学	OPEN		

4. 推薦会議の実施

- 1) 出席者
 - ① 大会会長
 - ② 審査部長 参加団体に無関係な大会実行正副委員長を原則とする。
 - ③ 審査員
 - ④ 両連盟理事長 参加団体に所属していない場合。
 - ⑤ 連盟協会事務局長

※上記以外の者の立ち入りは一切認めない。
- 2) 準備資料
 - ① 出演総団体及び、部門別総得点順一覧表(講評用紙得点集計)
 - ② 審判集計一覧表(規定違反等必要が生じた場合のみ提出)
 - ③ 本規定
- 3) 推薦会議の進行の役割
 - ① 資料配布、会議準備 → 審査部長
 - ② 審査集計一覧表をもとに、審査判断、推薦団体を決定 → 大会会長